

豊泉家グループ 30周年の歩みと未来

1995年4月、任意団体SG博友会が「豊泉家」ブランド（シルバーデイハウス 豊泉家）として事業を開始したことをきっかけに、豊泉家ブランドが誕生しました。そして2025年4月、豊泉家ブランドは30周年を迎えます。この30年間、私たちは介護・医療領域における社会貢献を目指し、活動を続けてまいりました。その歩みは、常にフェロー、そして豊泉家の縁でつながる「家縁（かえん）」の皆様とともにあり、これからも変わることなく続いていきます。築き上げてきた「これまでの30年」、そして「これからの未来」に向かって、豊泉家フェロー全員で自ら変化を創り、『豊泉家イノベーション』に挑戦し続けてまいります。その挑戦の姿勢を貫くために、私たちは「愚直に、地道に、徹底的に」取り組んでいきます。30周年の歩みと未来を表した「ロードマップ」と30周年事業の取り組みの一部をご紹介します。



HCC TIMES



Vol.261
2025 3



豊泉家グループ 一般財団法人 SF 豊泉家
〒561-0881 大阪府豊中市中桜塚 3-2-1
TEL.0120-294-998
<https://www.housenka.com/>
編集元: 統合営業本部 広報部 瀬戸根 将成
2025.3.1 発行

30th Anniversary



『家紋』の誕生



豊泉家グループの行動指針である「自立と自由の家」。全フェローは、豊泉家という大きな家のもと、「家縁・健康社会づくり～生命を守り、生活を愉しみ、人生を豊かにする。～」というミッションの実現に向けて取り組んでいます。

このたび、豊泉家グループは30周年を記念し、「家紋」を作成しました。この家紋のもと、フェローが一丸となって次の30年に向かえるようにとの想いが込められています。この「家紋」は、豊泉家グループ 代表 田中成和会長と田中治美CCO (チーフ・カルチャラル・オフィサー) が株式会社京源様にデザインを依頼し、約半年の年月をかけて完成しました。

【デザインコンセプト】
すべてが「想い」でできている。という豊泉家グループのフィロソフィーから、想いを心(ハート)で表し、人々が手を取り合う様子から家族とのつながり、地域とのつながり、みんなとのつながりを表現しました。16弁の菊の花のシルエットで高貴な印象を演出しました。それらを二重にした八角形の輪で囲みました。外側と内側の輪の太さを51:49にし、利他51%、利己49%の気持ちで考えるという助け合いの精神を表現しています。そして中央には田中家の家紋である「丸に十」を円のみでデザインし、家紋全体の1/8の大きさに収めました。

御縁と御縁が繋がって30年間の間、発展し続けて来た豊泉家グループの今までの功績とこれからの発展を祈念した紋です。

30周年記念誌 ◆◆「ビジュアルブック」作成◆◆

「自立と自由の家」を表現する豊泉家のデザイン。思わず足を運びたくなる「ホーム(家)」を目指し、専門のチームが全身全霊を込めてコーディネートした豊泉家のホームのこだわりを表した「ビジュアルブック」と、豊泉家の沿革と未来や幹部フェローのインタビュー等、これまでの30年の歴史を綴った「30周年記念誌」を作成しています!完成までしばらくお待ちください。



◆◆「豊泉家 Moral 手帳」改訂◆◆

豊泉家フェローとしての「心」や「人間力」を高めるために作成された「豊泉家 Moral 手帳」は5年おきに改訂されています。

この度は、第6版発行の予定です!

「豊泉家 Moral 手帳」には、フェローの心構えや教えが記されています。全フェロー共通の「モノサシ」として、仕事に悩んだり行き詰ったときに、組織やチーム・フェローを活かすためのヒントや心得として、原点に立ち返り、この「豊泉家 Moral 手帳」を活用してください。



新キャラクター ◆◆「かえんさん」登場! ◆◆

かえんさん
豊泉家のご縁で結ばれた、地域の人をつなぐ使命を持った次世代型高機能 AI ロボット 国籍・性別を超えたダイバーシティを象徴するロボットです。



新たな仲間と共に頑張るよ!

ゆたかくん いずみちゃん

NEWS

おしえて ゆたかくん!

豊泉家で特別な想いを持って使用している言葉【豊泉家ワード】をゆたかくんが解説いたします!

- フェロー⇒豊泉家では、職員・社員・従業員と言わず、同志という想いを込め、フェローと呼んでいます。
- 個室⇒豊泉家のサービスをご利用の皆様。豊泉家ではパーソナルを重んじ、お客様のことを「個室」と呼称しています。
- チャレンジ⇒神様より挑戦する使命を与えられた人たちのことという意味です。豊泉家ではハンドキャップをお持ちの方を「チャレンジド」と呼称しています。
- 家縁⇒人と人とのつながりを表す「縁」という言葉。豊泉家で働く皆さんのフェロー、豊泉家を利用してくださる個客の皆様、ともに支えていただく企業やボランティアの皆様との「縁」を大切にしていきたいという想いを込め、豊泉家でつながる縁を「家縁(かえん)」と呼んでいます。
- ステークホルダー⇒一般的には利害関係者の総称ですが、豊泉家では家縁でつながった外部企業および個人を意味しています。



医療法人成和会
MC運営本部 採用チーム

北館リノベーション後の新たな病棟オープンに伴う人財採用ミッションに対し、約1年間で看護師などの職種でフェローを100名以上採用することができました。また2025年度新卒についても目標とする30名以上のフェローを採用することができています。医療含めどの業界も採用が厳しい現状において、チーム丸ごとで様々な取り組みを行い、目標を達成したことが高く評価されました。

2025年1月度 豊泉家大賞・ フェロー大賞 月間賞

◇永年勤続10年 46名			(50音順・敬称略)		
NPO法人SG博友会	HCC	金子 佳子	南館CF	角地 弘子	
		西川 裕子	放射線科	高橋 達也	
SCM株式会社	サンアセット	伊藤 勲	北館CF	義政 勝之	
	サンクリーン	鎌田 安津子		上田 勇人	
		大倉 一美		嶋 三恵子	
医療法人成和会	FaaS	山根 ひかる	一般財団法人SF豊泉家	統合管理本部	大西 広真
		小山 藤世		小山 裕子	
	Rose Kitchen	永海 松夫		増田 真希	
		宮武 正彦	株式会社豊泉家	サンライフ	遠藤 智子
		阪本 弘代		佐藤 加奈	
		宗元 富恵	社会福祉法人天森誠和会	AC運営本部	河野 加津美
		松岡 さと子	社会福祉法人福祥福祉会	CCM	桑原 結子
		早田 かおり		CCN	村上 小郁美
		梅木 晃子		CCT	中森 千里
		檜垣 恭子		Peach Kitchen	福本 春海
	キワミローズ	井伊 幸子		SCC	佐々木 美恵
	スマイルローズ	吉野 美千子		グリーンピース	山下 和代
		後藤 隆康			鳥居 武史
		小寺 智子		バイオレットルクス	吉田 諒
		高津 久美子		ピーチフォレスト	仙頭 浩美
	ハッピーローズ	永野 七重		ピーチライフ	降幡 香織
	ほうせんか病院院長	岡 博子		Peach Kitchen	宇野 加奈
	ほうせんか病院副院長	山崎 修			
			豊食株式会社		

豊泉家グループに入職して10年、20年を迎えたフェローの皆様をご紹介いたします。2025年度は10年46名、20年16名となりました。長きに渡り豊泉家グループを支えてくださった皆様へ、心より尊敬と感謝の意を表します。これまでのご尽力に感謝し、今後躍りをお祈り申し上げます。

◇永年勤続20年 16名 (50音順・敬称略)		
SCM株式会社	サンアセット	小西 千枝子
医療法人成和会	スカイローズ	菊田 弘美
一般財団法人SF豊泉家	統合管理本部	岡本 亜佑美
		岡本 健一
	統合営業本部	大住 竜太
社会福祉法人福祥福祉会	CCM	羽畑 和亮
	KCC	岡田 秀美
	Peach Kitchen	岳本 エミ子
		南 規子
		別所 節代
	グリーンピース	齋藤 学
	ピーチフォレスト	奥 由美子
	ピーチライフ	中野 昭男
	統合運営本部	伊東 光子
		岡本 歩
豊食株式会社	Rose Kitchen	小林 佳史

永年勤続フェローのご紹介



2日間の研修を通して、自身を振り返り、チームの課題を自覚で受け止めて、より自立自由で受け止める主体的なチーム経営に繋げる多くの学びがありました。今後のキャブテンの皆様への更なる飛躍を期待いたします。 ※キャブテン⇩各チームの運営管理責任者 記者・東谷 祐子

2月8日(土)・9日(日)の2日間に渡り、アシスタッドリビングホーム豊泉家 桃山台4階ホールでフェローミーティングを開催いたしました。豊泉家グループAC(介護)ドメイン、MC(医療)ドメインのコミュニティ長、キャブテンを対象とし、運営本部及びコミュニティフロントラインが自身を振り返り、それぞれの課題を自覚で受け止めて、未来志向、プラス志向で想いと覚悟を発表することにより、具体的な成果に繋げることを目的としています。

第11回インターミーティング

Wellness for Tomorrow ~明日の健康~を支える

ラボスト アポイー LaBost APOE 遺伝子検査キット 郵送販売開始

2025 2/3 ~

LaBost HP 詳しくは 右記QRから

一生に一回でOK! 認知症予防の第一歩

アルツハイマー型認知症の発症リスクを知るためのAPOE 遺伝子検査サービス。自宅でDNAサンプルを採取し、郵送するだけで簡単に検査が完了します。認知症の遺伝的リスクを知ること、予防につなげることができます。

運営主体：医療法人成和会

リファラル採用 ~フェロー紹介システム~ 全法人対象 新卒・中途共通

皆さんの知人・友人を紹介してください

豊泉家グループは、フェローの紹介による採用を強化しています! 皆さん一人ひとりのフェローキャリアクターとして、豊泉家グループの魅力を発信していただき、一緒に働ける仲間をぜひご紹介ください!

紹介された方が採用されると、あなたに最大5万円*を! 紹介されたお友達も最大5万円の謝礼金・お祝い金を支給!

支払条件

- 1 紹介者は必ず申請手順に従って、事前申請を実施してください。
- 2 フェロー紹介により採用された対象職種のフェローが3ヶ月継続勤務すること。
- 3 紹介者・入職者それぞれに支払日にならなければならないこと。 ※3ヶ月経過後翌月給与支給日

【注意】

- 1 勤務時間によって支給額は異なります。
- 2 ご紹介いただいた方も通常の選考基準に沿った選考を実施いたします。

申請方法

- 1 電話 (0120-260-314) にて「リファラルの制度について」とお問い合わせください。
- 2 お電話LINEにて申請ください。

支払時期

入職	3ヶ月経過	支払日
2025/3/1	2025/5/31	2025/6/20

【問合せ先】 人材開発マネジメント部 新卒・中途採用担当 住所：〒561-0881大阪府豊中市中桜塚3-2-1 豊泉家ランドマークタワー4F 電話：0120-260-314 採用担当：由貴

さらに! 新卒限定 紹介していただいた学生が採用選考を受けた場合、紹介したフェローに対して学生1名あたり5,000円を支給します。



1月27日(月)京町堀コミュニティにて第10回成和塾を開催され、豊泉家構想2030「実践進捗」をテーマに議論が行われました。田中 成和塾長が「豊泉家イノベーション(革新)変化への挑戦」すべてに革新を」について考え、行い、ドラッカーの「イノベーションの7つの視点」を基にした5つのテーマに触れられました。特に「Research(リサーチ)→Plan(計画)→Do(実行)」の経営サイクルの重要性を強調し「有事三心(平常無心・克己心)」を持つことの必要性を説きました。また、今後30年で決まる「インフレ経済」「人口減少」「財政再建」「新冷戦」「気候変動」への適応策として、外国人採用の拡大と個客の多様な学習「など」未来の戦略についても触れられました。

第2部では、塾生たちが部門における革新的提案を発表の時には熱い議論や叱咤激励の飛び交う場面も見られました。それが本気で新たなイノベーションを起こす事の重要性を学びました。

本塾を通じて、すべてにイノベーションを起こし、豊泉家グループの未来を切り拓くためのヒントを得ることができました。今後も塾で学んだことを実践し、未来を見据えた挑戦を続けていきたいと思います。 記者・瀬戸根 将成

第10回「成和塾」開催報告 (すべて「イノベーション」を)

メディカルジャパン大阪 医療・介護・薬局 Week 大阪 第11回介護・福祉EXPO

セミナー登壇・ブース出展いたします！

セミナー概要

豊泉家グループ社会福祉法人 福祥福祉会 阿久根 賢一理事長
3月5日(水)10:00～特設ブースにて講演
事前予約制

セミナータイトル 認知症に向き合う全ての皆様へ

～認知症の方10,000人と関わったノウハウをお伝えします～
高齢者の5人に1人が認知症になると言われる時代、シニア向けホームの運営においても認知症ケアは最重要課題の1つです。関西で約30年に渡り介護ホームを運営し、延べ10,000人以上の認知症の方と関わり得た豊泉家の認知症ケアのノウハウをお伝えします。



ブース出展 3月5日(水)～3月7日(金)

会場 インテックス大阪 メディカルジャパン介護・福祉EXPO
〒559-0034 大阪市住之江区南港北1丁目5-102 インテックス大阪 6号館 B2-22
『予防』『医療』『介護』『研究』における豊泉家グループの取り組みをご紹介します。特に『医療』では、豊泉家の新たな認知症の発症リスクを知るための『遺伝子検査キット』等をご紹介します。



主催 RJ XAPAN(株) 共催 (一社)日本介護協会 (公社)大阪介護老人保健施設協会 協賛 厚生労働省 (公社)日本看護協会ほか110団体

第34回グリーンオアシスの会

1月24日(金)ケアハウス豊泉家 桃山台 6階コミュニティホールにて「グリーンオアシスの会」を開催いたしました。

第1部の認知症講座は、社会福祉法人福祥福祉会 阿久根 賢一理事長による「認知症パラダイムシフト」究極の「ノー」を創造するケアモデル」を教材としてご講演いただきました。今回は第5章の「認知症ケアとラテラルケアを融合させる」から、ラテラルケアにおいて主要な方法である構造化を柱に、ラテラルケアも取り入れた事例など3つの事例についてお話いただきました。

第2部の座談会では、ご入居者・利用者のご家族から日々の様子をお伺いしました。引き続き、認知症を有する方とご家族にとって、心のオアシスとなるように取り組んでまいります。

記者・東谷 祐子



「これまでこうだったから」と決めつけるのではなく言葉のキーワードをしっかりとらえ、その時の回答をしっかりと分析することによって、この言葉の時はどの行動を取るべきかを瞬時に判断しなければならぬ難しい支援でもあ

「これまでもこうだったから」と決めつけるのではなく言葉のキーワードをしっかりとらえ、その時の回答をしっかりと分析することによって、この言葉の時はどの行動を取るべきかを瞬時に判断しなければならぬ難しい支援でもあ

記者・東谷 祐子

緩和ケアにかける想い

「ほうせんか病院での歩みと病院の印象」

ほうせんか病院で働かれて何年目ですか？また、病院の雰囲気について教えてください。

井上フェロー…ほうせんか病院では6年目になります。新卒で入職した急性期病院で5年働き、そこでは主に緩和ケアに送る側の立場でした。そこで「緩和ケア」に興味を持つようになりました。

ほうせんか病院というところもあり、患者さまと関わる時間を長く取れることです。急性期病院では処置の時間しか患者さまと関われませんが、こちらでここまではじっくりと寄り添うことができると感じています。

一方で、緩和ケア病棟では患者さまがしんどくなられていく様子を間近で見守るため、精神的に負担を感じるフェローもいます。また、当院では抑制を行わないため、患者さまが動かれた際にはナースコールと連動してすぐに対応する必要があります。体力勝負な面もあります。

しかし、フェロー同士が仲が良く、言いたいことを率直に話し合える環境が整っています。話し合える環境が整っている間は患者さまについて話し合い、気持ちを取りセットできる時間があるのも心強いです。師長や副師長も親身に話を聞いてくれます。

緩和ケア病棟での治療とご家族へのサポート

「ほうせんか病院の緩和ケア病棟で行われている治療

やりハビリ、ご家族向けのケアについて教えてください。

井上フェロー…治療の中心は、点滴や痛み止め、酸素吸入など。今ある苦痛を和らげるケアです。ご家族とともに、患者さまがどのように最期を迎えたいのかを話し合い、ご希望に沿ったサポートを行っています。

例えば、ご自宅で過ごしたいというご希望があれば、痛み止めの処置方法をお伝えしたり、ご自宅の状況を確認し、安心して過ごせる環境を整えるお手伝いをします。

緩和ケア認定看護師への道

井上フェロー…入職2年目の頃、当時の師長から勧められました。当時はまだ自信が持てず挑戦できませんでした。しかし、4年目の時に医師や先輩看護師が入り替わり、自分から頼りにしていただく方が多くなりました。そこで「自分の緩和ケアは正しいのか？」と迷う時期がありました。その時に、自らの指針を持つために認定看護師を目指しました。

認定看護師の教育機関は岩手、静岡、福岡の3つの候補がありましたが、試験の期間と距離を考慮して「静岡がんとセンター」を選びました。法人やフェローの皆さんの支えもあり、約2年かけて認定看護師も合格課程を修了し、試験にも合格することができました。

資格取得後の変化と目指す姿

資格を取得してからの働き方や今後どのように活かしていきたいですか？

井上フェロー…試験に合格す

不安でしたが、現在ほうせんか病院には緩和ケア認定看護師が私1人しかいません。そのため、学んだことをフェローと共有し、皆が迷わずケアできるように頑張っています。

患者さまの状態はさまざまですが、対応に迷うこともありますが、皆が多くの知識を持って、それが患者さまに還元されるはずですが、また、どれだけ手を尽くしても「もったいない」と思うことがあります。その時にモヤモヤした気持ちを抱え込まず、他のフェローを支えられる存在になりたいと思います。

緩和ケアのやりがい

井上フェロー…人生の最期という大切な時間に関わらせていただく中で、お入居の患者さまに対して、医師、看護師、薬剤師、栄養士、セラピスト、ケアワーカーなど、多職種が連携し「何が最善か」をチームで考えます。そのプロセスに関われることがやりがいです。

ほうせんか病院の緩和ケア病棟では、フェロー同士が意見を言い合い、どうするかを話し合う環境を大切にしています。また、HCC(豊泉家コミュニティクラブ)のフェローやボランティアの方々も含め、一つのチームとして患者さまを支えていると感じています。

井上フェロー、貴重なお話をありがとうございました！

記者・東谷 祐子

記者・東谷 祐子

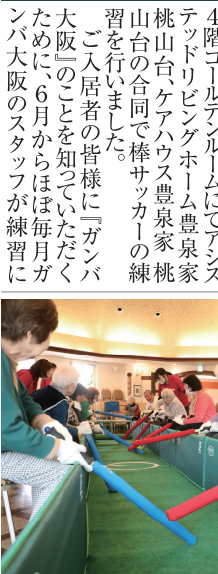
3月豊泉家グループからのお知らせ

新生活にむけて
2025年度新卒歓迎式典が4月1日(火)に開催されます。
豊泉家グループでは入社式のことを心から歓迎する想いを込めて「歓迎式典」と呼んでいます。
新卒のフェローの皆様のご入職を心から歓迎いたします。
3月末頃より豊泉家グループの各コミュニティに植えられている桜が咲き始めます。
これからの毎日が、皆様にとって桜のように色鮮やかな毎日になりますよう、豊泉家グループ一丸となって尽力いたします。

株式会社ガンバ大阪様との取り組み

Assisted supportersの活動報告について
「Assisted supporters」とは、シルバートナー契約を締結している、株式会社ガンバ大阪様と共同運営しているプロジェクトです。介護が必要な人(assisted)も支える人(supporter)になれるという目標を実現させるため、スタジアム観戦等のイベントなどを通じて「介護が必要でも様々なことに挑戦できる」プロジェクトです。

参加していただきました。ご入居者の皆様も「上手ね」などの会話を愉しまれていました。来期も引き続き、ガンバ大阪様と協力しながら、皆様に新しい経験の機会を創造できるよう、尽力いたします。



記者・東谷 祐子